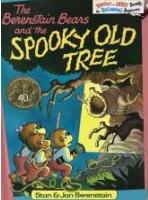


えいごであそぼう報告 14



2020.9.25(報告 Nancy 中山)

ぶどう組	習った言葉や補足
挨拶 Mr.monkey	How are you→? I'm fine thank you and you? 雨の歌を歌いました。(雨は太陽が顔を洗っています。) Mr.monkey はフライパン pan を持つて来ました。それから the sky book の体操を。一緒に歌いながら体を動かします。
The sky book II グルグルチャンツ	ラップのリズムで英語を覚えます。color 着ている服の色を見ながら、 Head ,shoulders, knees toes. 色々復習 10 本の太ったソーセージの歌を歌いました。「だから Mr.monkey がフライパンを持って来ちょっとんかあ」と納得した子ども達です。 フライパンからはじけて飛び出して段々と減っていき、最後は No more sausage…。
ソーセージのうた	Ten fat sausages sitting in a pan One went 'pop' and another went 'bang' Now there's eight fat sausages sitting in a pan Pan bang pan と韻を踏んでいてリズムに乗って歌います(訳) フライパンの中で〇本の太っちょソーセージがジュージューしているよ。1本が「バーン」と飛び出したもう1本も「バーン」と飛び出した。フライパンには〇本のソーセージがジュージューしているよ。
絵本 Spooky-old tree	 先週のリクエストに応えて、リンダさんが怖い絵本を持って来てくれました。「怖い古い木」というハロウィンならではの絵本。三匹の小熊が古い木の根元に入っていき冒険をするお話です。CD には色々な効果音があり、みんな集中して見ていました。怖いシーンはお友達と肩を寄せ合って見ていました。 key(鍵) wall(壁) owl(ふくろう) オウルではなくアウルと発音は聞こえます。 Root(根) ax(斧) shivers(寒気)→ぶるぶる震えるという感じ have the shivers でガタガタ震える、寒気がする

めろん組	習った言葉や補足
挨拶 Hello song .2.3~7	雨の歌を歌いました。
Mr.monkey	Cat と turtle を連れて来た Mr.monkey. この後 cat がみんなの前で体操を披露しました。
はじめてのえいごシリーズ The WIGGLE BOOK	今日はテキストを最後から順番にしました。体操、色、英語で言えるかな? red、white、purple, black green, yellow, black 普段から言い慣れているのでよく覚えていますが、英語の発音で答えるところが素晴らしい!! Things in the room.遊戯室にあるものをリンダさんと一緒に言いました。 Animals 英語で発表しました。フクロウ owl かめ turtle の発音が難しい～ Show me how, number body 最後に wiggle wiggle でおしまい。

Nancy のワンポイント英会話⑨ ~リンダさんとマスク~

リンダさんが「今日はプラスチックのマスクを忘れてしまって」とアベノマスクを着けて来ていました。リンダさんは鼻が高いのでかなり窮屈そう…保育園のマスクを差し上げました。特に発音指導等の点において口元を見せながら指導することが多いのでマスクを着けてするのは大変そうです。そう言えば、欧米では、普段からマスクを着用する習慣がありなく、コロナ禍でもなかなか浸透しませんした。それに比べ日本は昔から(100 年前のスペイン風邪から)マスクをつける習慣があり、抵抗はありませんでした。欧米人は、口元を隠すとその人の心が読みづらくなり、口を隠す=悪いことを企んでいるイメージがあり、マスク文化がなかなか受け入れられませんでした。日本では、「目は口ほどに物を言う」などの言葉があるように、目で感情を表すことが多い文化です。スマホの絵文字でも「目で感情を表しているものが多く、口の変化は少なめ」。対して欧米の絵文字は「目の変化は少なく、口で感情を表している」、といった絵文字の傾向に違いがあるそうです。そう言えば、日本のヒーローは口元を隠しているのに対し、アメリカンヒーローは、目を隠しているキャラクターが多いですね!欧米人が歯の矯正等のデンタルケアが進んでいるのも口で感情を表す文化が影響していると思います。

